

職員親睦会子ども食堂寄付

川辺復興プロジェクト あるく

7月30日(水)に 川辺復興プロジェクト あるく へ伺いました。平成30年西日本豪雨により、真備町川辺地区は甚大な被害に遭いました。当時から約7年経ちますが、今でも地域の方々の憩いの場として、災害についてみんなで助け合えるよう学んでいく場として、今も活動を続けられています。

職員親睦会 会長 平岡憲一



車両の寄付

4月17日(木)に早島町地域活動支援センターの磯山センター長より、車両をいただきました。ご利用者様の支援のために使わせていただきます。引き続き地域の皆様と共にある事業所作りや地域作りに貢献していきたいと思っております。

真備地域生活支援センター 管理者 川崎陽平



令和7年度 赤い羽根共同募金 「生活困窮者への緊急支援活動助成」 の助成金をいただきました。



皆様のあたたかいご寄付と、赤い羽根共同募金のご支援に心より感謝申し上げます。皆様からのご寄付で購入した冷蔵庫等のおかげで、寄付品の適切な保管・運搬環境が整いました。これまで、やむなく廃棄していた食品ロスをなくし、皆様の温かいご支援を無駄にすることなく、支援を必要とする方々へ確実にお届けできるようになりました。これからも、生活に困難を抱える方々を支え続けてまいります。

倉敷地域基幹相談支援センター 須藤

社会福祉法人リンク 事業所一覧

《相談支援事業所》

真備地域生活支援センター (086) 441-7800
早島地域生活支援センター (086) 441-6767
倉敷地域基幹相談支援センター (086) 486-3500
相談支援事業所りあん (086) 486-2003

《生活介護事業所》

生活介護事業所えん (086) 697-5351

《就労継続支援B型事業所》

就労継続支援B型事業所まーる (0866) 95-2285

法人事務局 (086) 441-7802 URL: <http://link.gr.jp>

《児童発達支援・放課後等デイサービス事業所》

Withひろば真備 (086) 441-7801

Withひろば早島 (086) 441-6768

《保育所等訪問支援事業所》

えいる (086) 486-3502

《居宅介護等事業所》

ヒトノワ (086) 441-7804

ホームページ



Instagram



Facebook



社会福祉法人リンク

ニュースレター

Vol. 13

令和7年 11月号

高梁川流域 SDGsアクションフェア に出展しました!



「高梁川流域SDGsパートナー」の登録の企業が集まるSDGsアクションフェアに出店しました。珈琲の販売はもちろん、多くの方に「ハンドピック作業」を体験していただきました。



障がい者のお仕事を体感してもらい、

「まーる珈琲」

の魅力を知ってもらう機会となりました。

就労継続支援
B型事業所まーる

社会福祉法人リンク 理事挨拶

晩秋の候、皆様におかれましてはお健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。平素より当法人の活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

当法人は、障がいのある方への支援を主軸としながら、様々な社会福祉事業を展開して参りました。地域の中で安心して暮らし続けられることを大切に、利用者の皆さま一人一人に寄り添った支援を心がけております。

また、次代を担う福祉人材の育成にも力を入れております。職員が学び合える研修体制を整えと共に、養成校からの実習生を積極的に受け入れることで、若い世代と共に新しい視点や感性に触れる機会を大切にしています。こうした取り組みは、法人全体の成長にも繋がるものであり、日々の支援の質を高める大きな力になっていると感じています。

そして何より、私達の活動は地域の皆さまとの繋がり無くしては成り立ちません。行事やボランティア活動、地域交流の場を通して、互いに支え合える関係を築き、誰もが安心して暮らせる地域作りに貢献していきたいと考えております。

これからも、福祉人材の育成と地域との繋がりを大切にしながら、より良い法人運営に努めて参ります。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人リンク
相談支援部門担当
理事 川崎 陽平

『第16回ガイドヘルパー研修会』を今年度も開催します！

令和8年1月24日(土)・25日(日)に開催いたします。倉敷地域自立支援協議会の取組で、今年度で16回目を迎えます。倉敷市、早島町でのヘルパー不足を改善すべく、この研修会を2日間修了すれば、倉敷市と早島町在住である障がい児・者の移動支援従事者（障がい児・者の外出のお手伝いをするヘルパー）になれる研修会です。実際に、座学で障がいについて学び、その後、演習で実際に当事者と一緒に外出する内容を企画しています。興味のある方は、ぜひご参加ください。先着30名です。参加費は無料です。（令和8年1月9日(金)締め切り）



お申し込みは
こちらから

『第20回高梁川流域くらしきフォーラム』を今年度もラジオ放送とYouTubeでの動画配信を行います！

高梁川流域連携中核都市圏事業
第20回 高梁川流域くらしきフォーラム

「繋がる」かたち
～私たちが目指す場所～

ラジオ放送・動画配信！
FMくらしきで放送！ 令和7年12月1日(月)～12月5日(金)

対談1 12/1(月) 朝7:45～(再放送) 昼12:00～
「片腕」を武器に
宮野真由 (YouTuber)
川口文恵 (一般社団法人 GENKI 入付郵便研究)

対談2 12/2(火) 朝7:45～(再放送) 昼12:00～
「リモート」で叶える
松原真由 (倉敷市・倉敷市市民がいのちの街)
堀江真由 (倉敷市立中央高等学校)

対談3 12/3(水) 朝7:45～(再放送) 昼12:00～
暮らし「支える」
藤田智子 (倉敷市立中央高等学校)
佐藤真由 (倉敷市立中央高等学校)

対談4 12/4(木) 朝7:45～(再放送) 昼12:00～
溢れる「笑顔」で
ひらたけ (倉敷市・倉敷市市民がいのちの街)
山本真由 (倉敷市立中央高等学校)

対談5 12/5(金) 朝7:45～(再放送) 昼12:00～
倉敷市で「はたらく」
佐藤真由 (倉敷市・倉敷市市民がいのちの街)
山本真由 (倉敷市立中央高等学校)

YouTubeで期間限定配信
令和7年12月6日(土)～令和8年2月28日(土)まで
ラジオで放送した対談を動画付きで配信！
YouTubeチャンネル名「第20回高梁川流域くらしきフォーラム」
動画には字幕あり

★YouTubeチャンネルは
こちらから → → →

今年度は「繋がる」かたち
～私たちが目指す場所～
をテーマに、障がい当事者の就労や社会参加にフォーカスした内容の対談をお届けします。ラジオは令和7年12月1日(月)～5日(金)にFMくらしきで放送します。YouTubeは12月6日(土)～令和8年2月28日(土)まで「第20回高梁川流域くらしきフォーラム」のチャンネルにて動画配信を行います。10～15分程度の見やすい対談となっておりますので、ぜひお気軽にご視聴下さい。



倉敷市一斉地震対応訓練に参加しました！



9月26日(金)、倉敷市全体で行われた地震対応訓練に合わせ、法人でも各事業所で「プラスワン訓練」を実施しました。災害用伝言ダイヤル「171」の体験では、複雑そうに感じていましたが、実際にやってみると簡単に利用できることを知りました。また、管理者によるLINEを使った連絡訓練では、法人全体の連絡体制がしっかり機能していることを確認する機会となりました。事業所ごとの訓練に加え、全体で取り組むことで防災意識が一層高まりました。今後も「命を守る行動」を大切に、安心して過ごせる環境づくりを進めていきます。

防災・防犯委員会 明楽

職員紹介リレー



- ① どうして福祉業界で仕事をはじめたのでしょうか？
- ② 普段の仕事内容を教えてください。
- ③ 皆さんへのメッセージをお願いします。



【所属】
真備地域生活支援センター

【役職】
リーダー
相談支援専門員

【名前】
内田 悠

- ① 元々保育士になりたくて入学した大学で先輩に紹介されたアルバイト先が障がい者の入所施設と生活介護事業所でした。そこからこの仕事の魅力に取り込まれ現在に至ります。
- ② 障がい児者が福祉サービスを利用したい場合の申請や計画書作成、事業所探し、会議等の調整、支援チーム作りを行っています。
- ③ とても忙しいですが、様々な人との出会いがあり、飽きることのない魅力的な仕事です。人の役に立っていると実感ができます。



【所属】
Withひろば早島

【役職】
管理者
児童発達支援管理責任者

【名前】
芦田 祐美

- ① 父が視覚障がい者になり、福祉に興味をもち高校、大学と専攻しました。人の話を聴く事が好きで、困っている人をほっとけない人間だった為、自然と福祉の道に進んだのだと思います。
- ② 子ども達が楽しみながら通え、保護者の方にも安心していただける様に支援を考え、仲間と共に提供しています。
- ③ 利用されている方にも、職員にも「Withひろばがいい」と思ってもらえるように頑張ります。